

セキュリティ・チャンピオンのスポットライト ト長年のビットワーズ ンユーザーが企業のオン ンラインセキュリティ 維持を支援

Lou Hill, a security engineer and IT consulting firm founder, has been a Bitwarden customer since 2016. He has introduced Bitwarden to numerous family members, friends, and businesses.

Get the full interactive view at
<https://bitwarden.com/ja-jp/resources/security-champion-spotlight-cloudbunker-consulting/>

セキュリティ・チャンピオン

名前 ルー・ヒル

ビットワードンの顧客になってから:2016

場所 ユタ州レイトン

業界ITサービスおよびコンサルティング

顧客タイプ: 個人、ビジネス、MSP

10年近い信頼: ビットワルデンの初代チャンピオン

セキュリティ・エンジニアであり、ITコンサルティング会社の創設者でもあるルー・ヒルは、2016年からビットワードンの顧客となっている。ヒルはパスワード・マネージャーを探し始めたとき、自分の高いセキュリティ基準に準拠したソリューションが欲しいと考えていた。「私はプライバシー、暗号化、そしてすべてが非常にセキュアであることに非常に興味があります。最もプライベートで安全なパスワード・マネージャーでした。

個人的なパスワードと機密情報にBitwardenを採用した後、ヒルはすぐに職場にもBitwardenを導入した。「以前勤めていた会社では、一元化されたパスワード管理プラットフォームを使っていませんでした」とヒルは説明する。安全でないパスワード管理のリスクを知っていたヒルは、自らの手で問題を解決した。「長い間、仕事用とプライベート用で2種類のビットワードンを使っていた。仕事とプライベートを分けつつ、両方をコントロールするのにとてもいい方法だった」とヒルは言う。

ヒルはそれだけにとどまらず、すぐに家族にもビットワードンを勧め、強力なパスワード・セキュリティの達成を支援した。「両親やいとこ、いろんな人にビットワルデンを紹介したんだ」とヒルは振り返る。「僕のおかげで使っている人がたくさんいるだろう」

目次

10年近い信頼: ビットワルデンの初代チャンピオン

CloudbunkerにおけるBitwardenの使用例

1. Cloudbunkerパスワードの管理
2. クライアントアプリケーションのパスワード管理
3. マネージド・サービス・プロバイダー (MSP) としてビットワードンを提供

ビットワルデンとの未来

ビットワードンを仕事に

CloudbunkerにおけるBitwardenの使用例

2020年、ヒルはITとサイバーセキュリティサービスを専門とするクラウドバンカー・コンサルティングを設立し、クライアントが市場で最高のセキュリティ技術でビジネスを保護できるよう支援している。

Cloudbunkerは、3つのユースケースにおけるパスワード管理にBitwardenを採用した:

1. Cloudbunker社員の毎日のパスワード管理
2. Cloudbunkerがクライアントアプリケーションにアクセスするためのパスワード管理
3. マネージド・サービス・プロバイダー（MSP）として顧客のためにBitwardenのデプロイメントを管理する。

ユースケース1：Cloudbunkerパスワードの管理

「クラウドバンカーでフルタイムで働く前に、ビットワードンのビジネスプランにアップグレードしました」とヒルは振り返る。BitwardenはCloudbunkerのセキュリティの基礎を築くのに役立ち、ビジネスが成長するにつれて、従業員は安全なパスワード管理のために徐々にBitwardenを利用するようになりました。

使いやすさと利便性

CloudbunkerがBitwardenで成功した鍵は、利便性と使いやすさにあった。「ビットワードンの使いやすさは本当に素晴らしい。「Bitwardenは、セキュリティを大幅に向上させるだけでなく、すべてをより便利にしてくれる数少ない製品のひとつです。ヒルは、この使いやすさを「保管庫とオートフィルから必要な情報を簡単かつ迅速に取得できる能力」によるものだとして評価している。Cloudbunkerは、クレジットカード、住所、メモに加えて、日常的に使用するパスワードをBitwardenに保存しているため、この合理化されたアクセスは日々の仕事活動にとって非常に重要である。「あらゆる情報を保存することができる」とヒルは言う。「ビジネス用のクレジットカードに使っています。また、お客様の住所や連絡先を自動入力するためにIDを使用しています。安全なノートも素晴らしい。

セキュリティに関する洞察とレポート

Bitwardenのデータ保管庫の健全性レポートによって、Cloudbunkerは組織内のリスクの高いパスワードを特定し、修正することができました。「Bitwardenの再利用されたパスワード、公開されたパスワード、脆弱なパスワードのレポートによって、誰がパスワードを安全に保管し、生成する方法についてもっとトレーニングを受ける必要があるかについて、ある程度の情報と洞察を得ることができます」とヒルは説明する。このような報告により、Cloudbunkerは扱いにくいパスワード管理慣行に歯止めをかけ、従業員がパスワードガイドラインに従い続けるようにすることができた。

使用例2：クライアント・アプリケーションのパスワード管理

Cloudbunkerは日常的な内部パスワードの管理に早くからBitwardenを採用していたが、クライアントアプリケーションへのCloudbunkerのアクセス管理にも別のソリューションを使用していた。これらのクライアントアプリケーションはCloudbunkerによってデプロイされ、管理されているため、Cloudbunkerの従業員にとって、継続的なITサポートのために、これらのログインに安全かつ確実にアクセスできることが重要であった。

元のソリューションは動作が遅く、操作が難しかったため、チームの生産性に影響を与えていました。「ヒルは、「ログインに時間がかかった。ヒルはまた、従業員たちがその利便性の低さに苦慮している様子も見ていた。

ビットワードンのセキュリティを拡張する

プライベートでも仕事でもBitwardenを使った経験を持つヒルは、クライアント・アプリケーションのパスワードを保存するために使っていた既存のソリューションを置き換えるのに、Bitwardenは最適だと考えた。CloudbunkerのチームはすでにBitwardenを使って日々のパスワードを保護していたので、クライアントのパスワードも保管するように移行するのは簡単でした。「パスワードのエクスポートとインポートだけです。問題ない」。クライアントのパスワードがインポートされると、「BitwardenはCloudbunkerのすべての顧客、パスワード、アカウントのためのパスワードポータルになりました」とHill氏は言う。

最小特権アクセスの強制

コレクションを使えば、Cloudbunkerは顧客ごとにパスワードを整理し、必要な社員にアクセスを割り当てることが簡単にできる。「私たちは、管理する会社ごとにコレクションを使用しています。そのすべてにアクセスできるのは、ほんの少数の人だけだ」。権限管理に対するこのアプローチは、Cloudbunker組織における最小権限アクセスを保証する。

使用例3: マネージド・サービス・プロバイダー（MSP）としてBitwardenを提供する

CloudbunkerでのBitwardenの成功を見て、Hill氏は彼らの顧客もBitwardenのセキュアなパスワード管理から利益を得られると考えた。MSP向けのBitwardenパートナープログラムに参加した後、

BitwardenはすぐにCloudbunkerクライアントのデフォルトソリューションになりました。

「Bitwardenは私たちが推奨する主要なパスワード管理ツールです」とヒルは言う。

Cloudbunkerの顧客はBitwardenを気に入っている

Bitwardenを導入するたびに、その素晴らしさに驚かれます。「彼らは、パスワード管理がどれほど簡単になるかにショックを受けている。」

Hill氏は、Bitwardenを導入する前は、従業員が付箋紙のような安全でない場所に定期的にパスワードを保存していたり、パスワードを完全に忘れてしまっていたCloudbunkerの最近のある顧客のことを思い出した。社内の生産性も向上しました：「ビットワーズンは管理がよりシンプルになり、スピードも上がりました！生産性は絶対に上がっている。」

安全でないパスワードに歯止めをかける

Cloudbunkerは、新しいクライアントをオンボーディングする際に、Bitwardenのデータ保管庫の健全性レポートを使用して、脆弱なパスワード、再利用されたパスワード、公開されたパスワードを確認し、更新します。

「クライアントがどれだけ弱いパスワードを持っているか、信じられないほどです」とヒルは言う。

「Bitwardenのデータ保管庫の健全性レポートによって、パスワードが今どれだけ安全でなく、

どれだけ簡単に改善できるかを示すことができます。ヒルは、Bitwardenに移行したときに、

自分たちのパスワード管理のやり方がいかに安全でなかったかを知ったあるクライアントのことを覚えている。「彼らのパスワードの86%は安全ではありませんでした。何人いるかを見るのは大変だった」。Cloudbunkerは、安全でないパスワードを早期に特定することで、クライアントのパスワード管理を成功に導く。

ビットワーズンとの未来

Cloudbunkerは、Bitwardenをすべての顧客に配備し、安全なパスワード管理でブルートフォース攻撃やデータ漏洩から顧客を守るつもりだ。

「今後3、4ヶ月で200人ほどのユーザーになるでしょう」とヒルは言う。CloudbunkerのクライアントにBitwardenを実装するだけでなく、Cloudbunkerのチームは急成長が見込まれており、Cloudbunkerの新しい従業員もBitwardenにオンボードされることになる。

「目標は来年1年間で2倍にすることだ」とヒルは言う。「ビットワーズンは、私たちの成長に合わせて規模を拡大していきます。」

ヒルはビットワーズンとともに、この明るい未来を見据えている。「私はビットワーズンを、他のセキュリティ会社よりもはるかに信頼しています。「ビットワーズンには、当社のパスワード管理を将来にわたって維持するためのあらゆる機能が備わっています。」

"I trust Bitwarden much more than I trust other security companies. Bitwarden has every capability that future-proofs our password management."

Lou Hill

ビットワーズンを仕事に

安全なパスワード管理でビジネスを守る準備はできていますか？これらのEメールテンプレートを使って、同僚、ITチーム、リーダーシップとBitwardenを選ぶメリットを共有しましょう。

7日間の無料ビジネストライアルで、Bitwardenが企業のセキュリティ課題にどのように取り組んでいるかをご覧ください！今すぐ申し込む

続きを読む

[ビジネスに最適なエンタープライズ・パスワード・マネージャーの選び方](#)